2016 年 2 月 5 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

FinTech サービスで北國銀行の地域活性化の取り組みを支援
～スマホ決済サービス「GMO Pallet」の OEM 提供を本格開始～

GMO インターネットグループで非対面クレジットカード等の決済事業を展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、FinTech（金融と IT の統合）サービスの展開として、株式会社北國銀行（頭取：安宅 建樹　以下、北國銀行）へ、スマートフォン（スマホ）決済サービス「GMO Pallet」を OEM(*1)提供いたします。

北國銀行では、2016 年 4 月 1 日（予定）より取り扱いを開始する即時決済取引カード『北國 Visa デビットカード(*2)』と併せて、地域住民と地域店舗との関係強化を目的としたスマホアプリ『北國おサイフアプリ』の提供も予定しており、GMO-PG が「GMO Pallet」をベースに、同アプリの開発を行います。

GMO-PG は、北國銀行への OEM 提供を通じて、同社が推進する地域活性化の取り組みを支援するとともに、これを皮切りに、金融機関をはじめ不動産業界や保険業界などへ「GMO Pallet」の OEM 提供を拡大してまいります。



<北國銀行の地域活性化の取り組みイメージ>

【背景と概要】

GMO-PG が提供する「GMO Pallet」は、飲食店・アパレル等のリアル店舗でのカード支払いがスマホアプリ上で完結する、お財布いらずのスマホ決済サービスです。2014 年より東京都渋谷区の飲食店を中心に提供を開始して以来、利便性の高い FinTech サービスとして注目を集め、現在では地方の店舗での導入も進んでおります。

一方、北國銀行は、石川県をはじめとする北陸地方のリーディングバンクとして、地域の様々な活動のリー

ダーシップをとり、地域住民が安心して利用できる金融サービスを提供しております。昨今では、日本政府が掲げる「地方創生」に向けた地域活性化を推進できるよう、地域住民の金融サービスにおける利便性向上のための「地域密着型金融」の取り組みとして、FinTech を活用した新しいサービスの提供を検討しておりました。

このような背景のもと GMO-PG は、北國銀行が 2016 年 4 月 1 日（予定）より新しく取り扱いを始める『北國 Visa デビットカード』の普及を図ることによる地域活性化に貢献するべく、「GMO Pallet」を OEM 提供し、同カード利用者および実店舗向けのスマホアプリ『北國おサイフアプリ』を開発いたします。

【「GMO Pallet」OEM 提供による北國銀行の取り組みについて】

このたび北國銀行が「地方創生」の一環として行う地域活性化への取り組みは、『北國 Visa デビットカード』の利用促進を軸に展開されるものです。GMO-PG は「GMO Pallet」をベースに、『北國 Visa デビットカード』の利用者向けのスマホアプリと、決済側となる店舗専用アプリの開発を行います。

GMO-PG は、「GMO Pallet」の OEM 提供を通じて、この『北國 Visa デビットカード』の利用促進施策の実施を支援いたします。

■『北國 Visa デビットカード』利用者向けスマホアプリの開発

利用者側のスマホアプリは、地域の商店街や飲食店等の実店舗(*3) でのカード支払いから、地域加盟店のポイント管理、クーポン受信、スタンプカード、口座残高照会などの機能が搭載される予定です。また、カード支払い時のポイント利用・付与もスマホアプリと連動させることで、地域住民がより便利に『北國 Visa デビットカード』を利用できる環境を整えます。同アプリは 2016 年 4 月 1 日より提供開始する予定です。

■実店舗向けアプリの制作

実店舗向けに開発する店舗用スマホアプリには、来店・販売履歴など顧客情報の管理や、顧客へのプッシュ通知・クーポン配信ができる機能を搭載し、リピート率・利用単価の向上に有効活用できる仕組みづくりを支援いたします。

(*1) 委託者のブランドで製品を生産すること。
(*2) 北國銀行が取り扱う VISA ブランドの即時決済取引用カード。預金口座と紐付けされ、利用金額が口座から引き落とされる。
(*3) 北國銀行が提携する『北國 Visa デビットカード』加盟店

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO ペイメントゲートウェイは、ネットショップや SNS、スマートフォン上で展開するコンテンツなどの非対面販売型の事業者、NHK や定期購入など月額料金課金型の事業者、並びに日本年金機構や東京都等の公的機関など 5 万 9,559 店舗（GMO ペイメントゲートウェイグループ 2015 年 9 月現在）の加盟店に、クレジットカードをはじめとする決済処理サービスを提供しております。消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、日本の決済プロセスのインフラになることを目指しております。決済業界のリーディングカンパニーとして、FinTech など新たなイノベーションを牽引し、日本の EC 化率の向上に貢献いたします。

【関連 URL】

・GMO-PG コーポレートサイト URL ： http://corp.gmo-pg.com/

・GMO-PG サービスサイト URL ： http://www.gmo-pg.com/

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2387
E-mail：ir@gmo-pg.com

●GMO インターネット株式会社
グループ広報・IR 部　石井・島田
TEL：03-5456-2695　FAX：03-3780-2611
E-mail：pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
PALLET 事業推進室
TEL：03-3464-2323　FAX：03-3464-2477
E-mail：info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL：http://corp.gmo-pg.com/ ）

会　社　名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社　（東証第一部　証券コード：3769）
所　在　地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号　ヒューマックス渋谷ビル
代　表　者	代表取締役社長　相浦　一成
事　業　内　容	■クレジットカード等の決済代行サービス及び付帯する一切のサービス
資　本　金	47 億 1,100 万円

【GMO インターネット株式会社】（URL：http://www.gmo.jp/ ）

会　社　名	GMO インターネット株式会社　（東証第一部　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役会長兼社長・グループ代表　熊谷　正寿
事　業　内　容	■インターネットインフラ事業　■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業　■モバイルエンターテイメント事業
資　本　金	50 億円

Copyright (C) 2016 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.